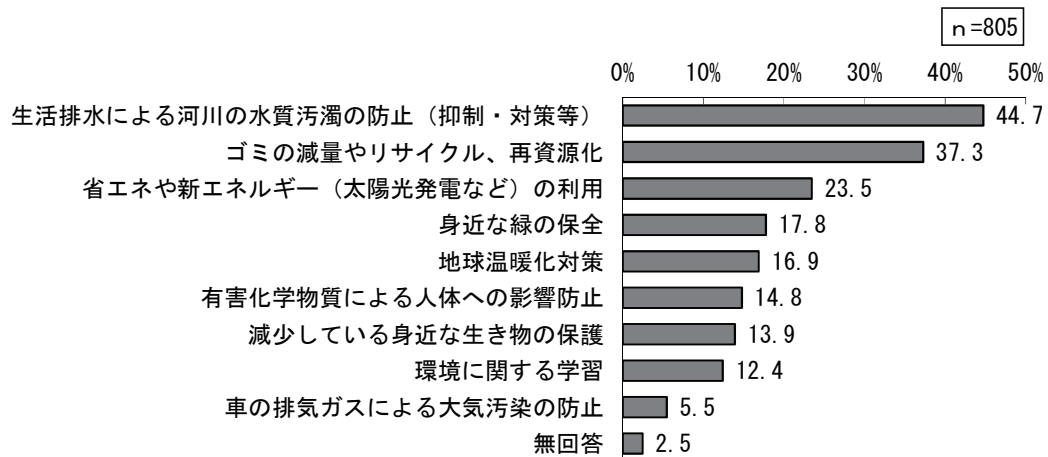


問10 自然環境・生活環境の取り組みで、次のうち、重点的に進めていくべき施策は何だと思えますか。（主なもの2つまで○）

- 自然環境・生活環境について重点的に進めていくべき施策は、「生活排水による河川の水質汚濁の防止」44.7%が最も多く、次いで「ゴミの減量やリサイクル、再資源化」37.3%、「省エネや新エネルギーの利用」23.5%と続く。



- 属性別でも上位3項目は全体結果と同様の傾向である。
- 経年比較でも平成23年度と上位3項目は同じである。

	第1位	第2位	第3位
平成27年度 (n=805)	生活排水による河川の水質汚濁の防止 (抑制・対策等) 44.7	ゴミの減量やリサイクル、再資源化 37.3	省エネや新エネルギー (太陽光発電など)の 利用 23.5
平成23年度 (n=912)	生活排水による河川の水質汚濁の防止 (抑制・対策等) 47.1	省エネや新エネルギー (太陽光発電など)の 利用 37.0	ゴミの減量やリサイクル、再資源化 35.3
平成20年度 (n=922)	生活排水による河川の水質汚濁の防止 (抑制・対策等) 51.1	ゴミの減量やリサイクル、再資源化 40.6	地球温暖化対策 34.7